外　国　語　科　学　習　指　導　案

海南市立東海南中学校
T1 教諭　瀧上　紗也華
T2 教諭　津田　真由美

1　令和元年 9 月 25 日（水）5 限目 1 学年 B 組　英語教室 2

2　単元名：Unit 5 学校の文化祭 Part 3 朝食は何かをたずねよう

3　単元目標：
・What is this? – It's a ～.の表現を用いて何かわからないものについて尋ねたり答えたりすることができる。（外国語表現の能力）
・様々な形容詞を用いて物の性質などを表現することができる。（外国語表現の能力）
・What do you 一般動詞 ～? – I 一般動詞 ～.の表現を用いて相手に何を～するか尋ねたり答えたりすることができる。（外国語表現の能力）

4　生徒観
生徒たちは 1 学期に be 動詞や一般動詞の肯定文、否定文、疑問文を学習しており、既習の表現や簡単な表現なら英語で相手に尋ねたり、質問に対して答えたりすることができる。クラスの雰囲気は明るく、ペア活動やグループ活動にはみんなで積極的に取り組んでいる。課題を与えると手が止まっている子にヒントを与えるなどして正解へと導けるような手立てをする生徒もおり、ペア間やグループ間での学び合いの場も多くみられる。しかし、全体で学習事項や教科書内容等を確認すると、発言力の高い生徒が中心となることもよくあり、理解はしているが黙って座っている生徒や指示が通っていなかったり何をすべきかわかっていなかったりする生徒の姿が見られることもある。誰かの助けがないと何も書けない、発問にも答えられないというような個別の支援を要する生徒もいる。

5　教材観
本単元は、緑中学校の文化祭でカレー作りをする光太にインド出身のディーパがレシピについて質問をする場面から始まり、食事作法の違いなどへと話が広がる。また、別会場ではベッキーと咲とが何を朝食で食べるかを話しており、世界の様々な食生活・食文化に興味関心を高めるきっかけとなる教材として適している。Part 3 のページには日本を含む世界 6 か国の代表的な朝食が載っており、生徒たちの興味関心を引き付けることができる。また、本文では日本に来ている Becky が朝食に和食を食べているという場面がある。生徒にとってその国ではその国の文化を寛容な心で受け入れていくことが重要であるという気づきにつながる。言語材料は、What is …?と応答、What do you …?と応答、形容詞の叙述用法である。教科書では生徒同士の会話を通して言語材料に触れるため、what を用いた疑問文が自分の分からないもの、ことについて相手に尋ねる文であること、形容詞を用いれば物の性質に触れながら自分の感想を伝えることができることに気づくことができるようになっている。

6　指導観
Part 1 では What is this?等の what を用いた be 動詞の疑問文を学習する。イラストの一部を隠しながら行う簡単なゲーム等を用いながら楽しんで学ぶことができる内容である。Part 2 では形容詞について学習する。本文ではカレーの味について形容詞を用いて説明しているが、未習・既習に関わらず様々な形容詞を紹介し表現の幅を増やしていきたい。Part 3 では what を用いた一般動詞の疑問文を学習する。教科書には What do you have for breakfast? の表現のみ出てくるが、what を用いた疑問文は様々なコミュニケーション活動において使うことができる表現のため、授業では様々な一般動詞を用いた what の疑問文を使えるようにして表現の幅を増やしていきたい。また、世界の朝食についても出てくるため、生徒たちに様々な国で何が食べられているかを知ってもらい、世界の食文化についての理解も深めていきたい。異文化に触れることによって「違う国の食べ物は日本と違っている」、「この国の朝食は嫌」などの意見ではなく、「どんな味だろう」「美味しそう」「食べてみたい」というような興味関心や、それぞれの国の良さを受け入れる寛容な心を育てていきたい。
また、本校の研究主題である「ユニバーサルデザイン(UD)化の視点を取り入れた授業づくり」を基に、ICT 機器を活用してイラストを提示したり学習の手順をパワーポイントでスクリーンに示したり、英語で指示をする際にジェスチャーをつけたりと様々な工夫を取り入れていく。さらに T2 の先生と会話のモデルを前で示したり、その場に応じて手分けをしながら支援を要する生徒への声掛けをしたりして連携を取りながら授業を進めていく必要がある。

7　単元計画

第１次	Part 1 それが何かをたずねよう　What is this? – It's ～.〈文法内容〉
第２次	Part 1 それが何をかたずねよう　〈教科書本文〉
第３次	Part 2 感想を言おう　形容詞〈文法内容〉
第４次	Part 2 感想を言おう　〈教科書本文〉
第５次（本時）	Part 3 朝食は何かをたずねよう　What do you have for breakfast? 〈文法内容〉
第６次	Part 3 朝食は何かをたずねよう　〈教科書本文〉

8　評価規準（ア：コミュニケーションへの関心・意欲・態度、イ：外国語表現の能力、ウ：外国語理解の能力
エ：言語や文化についての知識・理解）

時間	主な学習活動とねらい	評価規準	評価方法
1	What's this? – It's (a) ~.の意味を例文やそれらが使われる場面から考え、言語活動を通してそれらの文法的理解を深める。	ア.自分が知らないものについて積極的に質問をして対話を続けようとしている。 イ.自分が知らないものについてたずねることができる。(S)	観察
2	光太とディーパの対話を聞いたり読んだりして、何が話されているのか理解するとともに、コミュニケーション場面での What's this?の用法を理解する。	ウ.対話を聞いて、何について話されているかを聞き取ることができる(L) What' this?の文とその答え方の形・意味・用法に関する知識を身につけている。	観察 ベストノート
3	形容詞を用いた文の意味を例文やそれが使われている場面から考え、言語活動を通して文法的理解を深める。	イ.ものの性質や状態などについて話すことができる。(S) エ. be 動詞＋補語（形容詞）の肯定文と否定文の形・意味・用法に関する知識を身につけている。	観察 ワークシート
4	文化の違いに気づきそれを受け入れながら、光太とディーパの対話を聞いたり読んだりする。	ア.料理の味や教科のおもしろさなどについて、積極的に自分の感想を伝えようとしている。 ウ.話を聞いて、相手がどう感じているかを聞き取ることができる。(L)	観察 ベストノート
5 (本時)	What do you ~? とその答えの文の意味を例文やそれが使われる場面から考え、言語活動を通してそれらの文法的理解を深める。	ア. 友達の朝食など、自分が知らないことについて積極的に質問をして対話を続けようとしている。 イ. 自分が知らないことについてたずねたり、聞かれたことに答えたりできる。(S)	観察 ワークシート
6	咲とベッキーの対話を聞いたり読んだりして、what を用いた一般動詞の疑問文の使い方や世界の朝食について理解を深めていく。	ウ.朝食についての対話を聞いて、その内容を聞き取ることができる。(L) エ. What do you …?の文とその答え方の形・意味・用法に関する知識を身につけている。	観察 ベストノート

9　本時のねらい
『何が～か、何を～するかと尋ねるクラスメイトとの活動を通して、what を用いた一般動詞の疑問文とその答え方を会話の中で積極的に活用することができる』（コミュニケーションへの意欲・関心・態度）

10　準備物：パソコン、スクリーン、プロジェクター、ワークシート、ピクチャーカード

11　本時の学習過程（第５時／全６時間）

生徒の学習活動及び発問・予想される生徒の反応	・留意点　〇評価【観点】（方法）　※手立て
Greeting ・英語であいさつをしたり、簡単な質問に答えたりする。 T: Good morning, everyone. How are you? S: Good morning, Ms. Takigami. I'm fine/ hungry/ tired/ nervous.	・"How are you?" – "I'm fine."というような固定化したやりとりにならないように様々な表現を引き出す。

Warm Up ・ペアで一般動詞を用いた疑問文、whatを用いたbe動詞の疑問文の練習をする。 S1: Do you like English? S2: Yes, I do. S3: What's this? S4: It's a dog.	・今まで授業で取り組んだ練習問題と同じものを使い復習をするとともに、この後の学習内容に関連するため学びの円滑な接続を図る。
Introduction　（視覚化）（焦点化） ・T1,T2の世界の朝食に関するDialogを聴く。 T1: What are you doing? T2: I'm having breakfast. T1: Oh, do you have toast? T2: No, I don't. T1: Do you have cereal? T2: No, I don't. T1: What do you have for breakfast? T2: I have rice and miso soup. T1: Oh, sounds delicious!	・朝食に関する英単語のPicture Cardを黒板に貼っておく。
・Dialogに出てきた朝食の中で自分が食べているものを1つ選び、教師の質問に答える。 T1: What do you have for breakfast? S: I have toast and milk for breakfast.	※T2: 何と言うか悩んでいる生徒に対して支援をする。
Activity①　（共有化） ・Intro.の最後に決めた朝食を用いて列で朝食に何を食べるかリレー形式に質問し合い、スピードを競う。 S1: What do you have for breakfast? S2: I have rice and miso soup. S2: Oh, sounds good! What do you have for breakfast? S3: I have toast and salad.	・ゲーム性を取り入れることで楽しみながら新出表現に慣れてもらう。 ・答えを聞いた後"Sounds ～."を用いて感想を伝えるようにする。 ・一番速かった列にシールをわたす。

Today's Goal：「何を～するのか」友達と質問し合い、相性のいい人を見つけよう☺

Activity②　（視覚化）（共有化） ・スクリーンに６つのキャラクターのイラストを映し出し、これらのイラストについてwhatを用いてどんな質問ができるか考えていく。 S: 何が好きか聞ける。 T1: In English! S: What do you like? T1: Good! Repeat after me, "What do you like?" S: What do you like? T1: The answer is…? S: I like Draemon. T1: Nice!	・既習の一般動詞を使うように支援する。 既習の一般動詞 like, study, play, practice, sing, write know, go, want, have, take, look, put see, use, cook, eat

山場：what＋一般動詞で色んなことについて質問することができるんだ！

・ワークシートを見て、それぞれのカテゴリーで What do you _____? の下線部の一般動詞を自分で考え、質問を作る。 ・考えた質問に対する自分の答えに印をつける。 ・早く書き終わった生徒は読む練習をする。	生徒に配布するカテゴリー Sports baseball, soccer, basketball, tennis, volleyball Subjects English, Japanese, math, science, social studies Food cake, curry, pizza, ice cream, hamburgers Fruits apples, peaches, lemons, cherries, bananas Tools a computer, an iPhone, a dictionary a bike, a videogame ※T1,2: 意味的に適切な一般動詞を使っているか確認して回る。 ※T1,2: 書くことができていない生徒には、黒板にある例文を参考にするよう伝えたり、場合によっては既習の一般動詞を書いたヒントカードを個別に渡したりする。 ・ただ思いついた一般動詞を挙げていくのではなく、そのカテゴリーに対して自分が考えた一般動詞を入れた疑問文が意味的に成立するかについても考えさせるようにする。
・教師によるモデル対話を聞く。 T1: Hello, Mayumi. What do you play? T2: I play volleyball. T1: OK. Next, what do you study? T2: I study English. T1: Good! What do you eat? T2: I eat pizza. T1: Sounds delicious! What do you like? T2: I like peach! T1: What do you use? T2: I use a bike. T1: OK. Thank you!	・モデルを示すことで生徒にこれからどのようなActivityをするのか理解させるようにする。
・クラスメイトに自分の質問を聞きに回る。（共有化） 　自由にペアになり互いにすべてのカテゴリーについて質問し、いくつ自分と同じ答えがあったかメモをする。	・3人以上に質問するように伝える。 ・ペアは男子→女子の交互にするよう伝える。 ※T1,2: 一緒にActivityに参加し、ペアを見つけることができていない生徒と対話したり、対話の中で見受けられたエラーを訂正したりする。 ＜Goalの評価＞ ○“What do you ～?”を使って質問したり、答えたりすることができている。（生徒の観察） 【外国語表現の能力】
・どのような質問があったか共有する。（共有化）	

Consolidation ・相性ランキングをワークシートに記入する。 ・本時の振り返りをする。 T1: That's all for today, see you! S: See you!	＜Goalの評価＞ 〇積極的にクラスメイトに質問することができる。（ワークシート） 【関心・意欲・態度】

板書計画

Day Wednesday　Date September 25th　Weather sunny

Today's Goal　「何を～するのか」友達と質問し合い、相性のいい人を見つけよう☺

What do you have for breakfast?

Picture1　Picture2

Picture3　Picture4

Picture5

What do you 一般動詞?

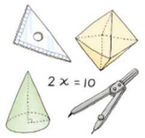
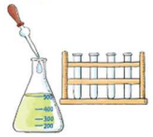
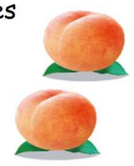
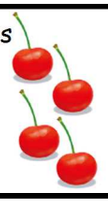
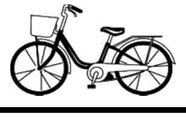
I 聞かれた動詞 答え.

復習内容

Activityの説明等

What do you ～?

Name＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Today's Goal					What do you 一般動詞 ?
baseball	basketball	tennis	soccer	volleyball	What do you ＿＿＿＿＿＿＿＿? Think and write!
English	Japanese	math 	social studies	science 	What do you ＿＿＿＿＿＿＿＿? Think and write!
cake	curry	pizza	ice cream	hamburgers	What do you ＿＿＿＿＿＿＿＿? Think and write!
apples	lemons	peaches 	cherries 	bananas	What do you ＿＿＿＿＿＿＿＿? Think and write!
a computer	an iPhone	a bike 	a dictionary	a videogame	What do you ＿＿＿＿＿＿＿＿? Think and write!

Name 〇の数

１Ｂ相性がいい人ランキング

◎振り返り

・積極的に友達と質問し合うことができた。	A ・ B ・ C
・What do you 一般動詞?を使って質問することができた。	A ・ B ・ C
・聞かれたことに対して相手に伝わるように答えることができた。	A ・ B ・ C

baseball	basketball	tennis	soccer	volleyball	What do you _____?
English	Japanese	math	social studies	science	What do you _____?
cake	curry	pizza	ice cream	hamburgers	What do you _____?
apples	lemons	peaches	cherries	bananas	What do you _____?
a computer	an iPhone	a bike	a dictionary	a videogame	What do you _____?